



まつもと じゅん

中区・磯子区・金沢区

# 松本純 まちかど政治瓦版



平成23年9月1日号

発行  
かながわ  
1区支部  
編集長  
平木 茂

9月号  
2011年  
No.105

松本純ホームページ 毎日更新中! [http:// www.jun.or.jp](http://www.jun.or.jp) ▶ 検索キーワード「松本純」

## マニフェスト破綻 民主党政権の正統性は崩れた 民主党政権今こそ「民意を問う」のがルールではないか!

民主党が先の総選挙で「国民との契約」と高言したマニフェストの破綻が明らかになりました。政権交代が行われた総選挙から2年。あのマニフェストとは何だったのでしょ。民主党政権とはいったい何だったのでしょか?

民主党マニフェストの目玉は子ども手当、高速道路無料化、高校無償化、農家への戸別所得補償でした。その財源16.8兆円は「ムダの廃止と予算の全面組み替えで捻出する」と豪語しましたが、そんなお金はどこにもありませんでした。そして自民・公明・民主の3党は8月4日、子ども手当の廃止で合意。同月9日には高速道路無料化などについても「廃止・見直し」で合意しました。それは民主党「バラマキ4K」の全面撤退であり、民主党自身がマニフェストの破綻を認めたことを意味します。



民主党政権は「コンクリートから人へ」と八ツ場ダム建設中止を発表しましたが、のちに撤回しました。「国外、少なくとも県外」と言っていた普天間基地移転は迷走を続けたあげく沖縄県民の不信と日米同盟関係にヒビを入れる結果だけを残しました。耳ざわりのいいことを言うが実行はできない—それは東日本大震災への対応にも如実に表れました。「脱原発」と言いながらガレキ処理さえできないのです。

松本純はこれに対して先の総選挙で、「『ばらまき』より、ニッポンの明日への『投資』を」と訴えました。それは ①太陽光発電・エコカー・グリーン家電など日本が世界をリードする分野へ集中的に投資する ②介護施設の集中的整備や介護職員の大幅な増員を図る—などにより新たな市場と雇用を創出しようという「成長戦略」でした。東日本大震災など思いもよらなかった2年前の公約ですが、ここで描いた成長戦略を今、実行に移すことが日本復興のために真に必要なことではないでしょうか。

マニフェストの破綻によって民主党政権の正統性も根底から崩れました。とすれば、ただちに解散・総選挙を行い、改めて民意を問うのが民主主義のルールです。今回の大震災では被災地だけでも資本ストック16.9兆円の被害が出ています。民主党政権の少なすぎる補正予算に対して、自民党は日本の本格的な復旧・復興に向けた17兆円の対策を提案しました。皆さまの信任を再び得られれば実行します。

いま地域で  
(人・まち・出来事)

**「救急箱」で安心・安全、絆ある町づくりを!**

麦田町発展会会長・大谷 稔さん 青年部・加賀谷 徹さん

麦田町発展会は横浜市中区でも歴史の古い商店街です。現在40店舗が加盟していますが、営業年数が長く、2代目3代目の店舗も多いのだそうです。周辺は落ち着いた住宅街でお年寄りも多く住み、学校が近いので子供たちの元気な声が響きます。そんな町なので、商店街の活動は「安心・安全、絆ある町づくり」を目標にしています。

そのシンボルが2009年11月から、加盟全店に設置した「ファースト・エイド・キット(FA)」です。バンソウコウや包帯、消毒液などの入った救急箱ですが、もし買い物中などに転んだりしてケガをしたときお店に飛び込めば、どの店でも簡単な応急処置を受けられるようになっています。

商店街としてこうした取り組みは全国初といいますが、大谷さんは「お年寄りや子供たちに優しい町を目指し、これからも町内会と連携して住みよい麦田町にしたいですね」とおっしゃっています。



松本議員の活動記録

2011年  
7~8月

【7月】

- 24日 ● 2011年日本列島クリーン大作戦神奈川プロジェクト
- 27日 ● 東京薬科大学客員教授証書授与式
- 28日 ● 国会見学・神奈川県薬剤師会
- 30日 ● 金沢区三師会納涼会
- 31日 ● 平成23年度第1回日本薬剤師会関東ブロック協議会

【8月】

- 3日 ● 厚生労働委員会
- 7日 ● 第446回本牧神社「お馬流し」お馬送り式

- 9日 ● 社会保障制度に関する特命委員会
- 11日 ● 本会議  
● インドの会
- 12日 ● 並木ボウリング愛好会(最終回)
- 13日 ● 根岸八幡神社例大祭式典
- 14日 ● 中区第6地区7町内会神輿連合渡御・神輿審査会
- 20日 ● 子之大神例大祭式典
- 21日 ● 中原熊野神社大祭式典  
● 堀割川の日  
● 子神社例大祭式典



8/7 純友会  
私が市議員時代から支えていただいている応援団で話は尽きませんでした。



8/12 並木ボウリング愛好会(最終回)  
30年間の最後の例会。斎藤会長や会員の皆さん本当にお疲れさまでした。



8/14 中区第6地区7町内会神輿連合渡御・神輿審査会  
甲乙つけがたいほどの元気で神輿が練り歩きました。



8/21 堀割川の日  
自然石で積み上げられた護岸を残す貴重な堀割川を守る実行委員会の皆さん。

「みんなの声」お寄せください ● 暮らしを豊かにする「政治」を感じていますか? あなたの「政治」に対する想いをお寄せください

▷メール info-matsumoto@jun.or.jp ▷ツイッター http://twitter.com/junmatsumoto411 ▷グリー http://gree.jp/matsumoto\_jun

永田町日記 **母校・東京薬科大の客員教授に就任しました**

東京薬科大学からの要請で同大学の客員教授に就任しました。7月27日に証書授与式があったのですが、今日ある私のスタートにあたってお世話になった母校からのお話ですからたいへん光栄です。今後は年に数回、学生の皆さんに話をする機会があるようですが、私の経験も含めてアドバイスや提言を彼らに伝えられたらと思います。ところで東京薬科大学の薬学部は2006年、学校教育法、薬剤師法の改正に伴って4年制から6年制に移行しました。この制度改革には私も国会の場で参画しましたが、薬剤師の教育を充実させ、医療の質の向上を図ることを目的としています。その6年制で初めての卒業生が来春、社会に送り出されます。学生たちの中には「社会での役割がこれまでの4年制とどう変わるのか?」など不安をもつ人も多いと聞きますので、新しい時代の薬剤師の役割をともに考えていきたいと思っています。(純)

